

<https://www.env.go.jp/park/setonaikai/>



瀬戸内 Story

SETONAIKAI
NATIONAL PARK

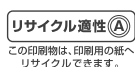


発行 環境省
2022.3

瀬戸内海国立公園とつながる



王子が岳
鷺羽山



はじめに

「国立公園」と聞いてどんな場所を思い浮かべますか？

原生林が広がり、野生動物がすんでいるようなイメージがあるかもしれません。

日本を代表する自然の風景地として国が指定している国立公園は

森林、農地、集落など多様な環境が含まれていることが特長です。

ほとんど手つかずの自然が残されているところがある一方で

自然と人の暮らしが織りなす地域の歴史や文化に触れることができます。

見渡す限りの青い海、そこに大小無数の島々が浮かぶ美しい景観。

多くの地理学者たちが「世界で最も魅力的な場所」として称賛した瀬戸内海は

日本第1号の「国立公園」に指定された景勝地でもあります。

古くから国内外を結ぶ航路として栄えてきた瀬戸内海の島々や港町など

自然と人の暮らしが共存する、どこか懐かしさを感じる景色は

時代とともに景観が移り変わっても、今もなお愛され続けています。

“瀬戸内Story”は、瀬戸内海国立公園とつながる人々が抱く思いや

その原点となっている「自然と人が共存する」雄大な景色に触れ

まだ気づいていないかもしれない、新たな魅力を発掘します。

この地域に魅了された人たちの言葉を紡ぐことで

地元について改めて考えるきっかけが生まれ

見慣れたはずの光景に心が揺さぶられるかもしれません。

一人ひとりのStoryからあふれる瀬戸内への愛着。

“瀬戸内Story”を通して、皆さまの人生が

より豊かなものになりますように。

瀬戸内海国立公園

輝き続ける島と海 -自然と暮らしが調和する内海多島海景観-

瀬戸内海国立公園は、1934（昭和9）年に雲仙・霧島とともに

日本で最初に国立公園に指定されました。

備讃瀬戸を中心に紀淡・鳴門・明石・関門・豊予の5つの海峡に囲まれた地域のうち、

広い海域とそこに点在する島々、それを望む陸地の展望地が公園区域として指定されています。

その範囲は1府10県にまたがり、海域を含めると90万haを超え、国内で最も広い国立公園です。

特長は、大小数々の島で構成された内海の多島海景観です。

沿岸の陸域にはそれらを眺められる展望地が多数存在します。

また、瀬戸内海一帯は早くから文化が栄え、人と自然とが共存してきた地域であり、

島々の段々畑や潮待ちの港町など、自然と暮らしが一体となった

親しみやすい景観であることも大きな特長の一つになっています。

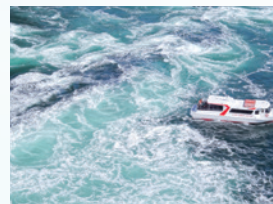
〔指定〕 昭和9年3月16日

〔面積〕 67,308ha（陸域） 837,541ha（海域）

〔関係都道府県〕 大阪府、兵庫県、和歌山県、岡山県、広島県、山口県、
徳島県、香川県、愛媛県、福岡県、大分県



鷺羽山（岡山県倉敷市）



鳴門の渦潮（徳島県）



紫雲出山（香川県）



法王ヶ原（愛媛県）

露出した岩の造形美が連なる王子が岳と 多島海景観が一望できる鷺羽山

今回訪れるのは備讃瀬戸や瀬戸内海の

多島美が一望できる、岡山県玉野市の王

子ヶ岳エリアと倉敷市の下津井・鷺羽山

エリアです。地元のことをよく知る元玉野

ほほえみマリン大使の蓮井梨央さんが案

内人となり、ホテルやカフェなど周辺地域

の観光や公共交通を担う人、地元産業や

自治体など国立公園に携わる人の話を聞

きながら各地を巡り、魅力を発掘します。

まずは瀬戸内海国立公園へといざなう観

光列車と瀬戸内海の島々への玄関口とな

る玉野市宇野方面から出発！



瀬戸内海国立公園に
関わる人と場所の魅力を
私のご案内します！

蓮井 梨央さん
瀬戸内Story 案内人

1998年岡山県岡山市生まれ。おもちゃ王国や渋川など、幼い頃から
家族で遊びに行くことが多かった玉野。そんな思い出いっぱいの大好
きな場所を県内外にPRするための力になりたいと、学生時代の2017
年5月～19年8月（2年3カ月）、玉野ほほえみマリン大使として活動。



瀬戸内Story

vol.1

乗務したからこそ出会えた景色

瀬戸内の見どころを深掘りするきっかけに

こばし りえ

小橋 りえさん

ラ・マル・ド・ボア 車掌

こづか えみこ

小塚 英美子さん

ふるさとおこし本部

—— お客さまを瀬戸内海国立公園へといざない、旅へのワクワク感を高めてくれる観光列車「La Malle de Bois(ラ・マル・ド・ボア)」。
地域の魅力がいっぱい詰まった車内で案内人として瀬戸内の見どころを伝えている車掌や列車を支える人たちの思いに触れます。

地域について学び、伝える楽しさ 瀬戸内の魅力を体感

小橋 JR西日本岡山支社が運行するラ・マル・ド・ボア(通称ラ・マル)は瀬戸内エリアを旅する特別な観光列車です。私がその車掌を志願したのは、「もっと地元をアピールしたい」という気持ちが強かったから。普通列車ではお客さまと必要最低限の会話しかしませんが、観光列車はいろいろなお客さまとの触れ合いを大事にしている、中身の濃いお話ができるんです。お客さまに地元の魅力をたくさんお伝えし

たくて、仕事の合間を縫って宇野駅周辺を散策し、おすすめの飲食店や撮影スポットをチェックすることも増えましたね。おかげで地域について勉強する機会に恵まれ、岡山の歴史や文化などの知識を問う「晴れの国おかやま検定」に挑戦するきっかけにもなりました。

小塚 瀬戸内海国立公園に指定されている王子が岳に昨年初めて登ったのですが、山頂からは何時間そこに居ても

profile **小橋 りえ** 1981年岡山県岡山市生まれ。99年西日本旅客鉄道株式会社(JR西日本)に入社。新大阪駅、岡山車掌区、岡山駅などを経て2016年4月のラ・マル・ド・ボア運行開始とともに車掌に就任。

小塚 英美子 1984年岡山県生まれ。2003年西日本旅客鉄道株式会社に入社し、現在は岡山支社企画課ふるさとおこし本部に所属。岡山車掌区時代に約2年間ラ・マル・ド・ボア車掌を経験。



ラ・マル・ド・ボアは「ラ・マル セとうち」の愛称で2016年4月に運行がスタート。車両名はフランス語で「木製の旅行かばん」を意味し、真っ白い車体に旅にまつわる言葉と、黒く縁取られた窓枠に旅行かばんが描かれています。車内には高級感漂う木張りの床にゆったりしたシートや窓向きの

飽きない、何もかも忘れてしまうような絶景が広がっていました。私は岡山県南西部出身なので宇野方面に来ることがほとんどなくて、ラ・マルに携わっていなかったらこんなすてきな場所があるなんて知らなかったと思うんですね。岡山支社では「地域共生」の取り組みの一環として岡山・備後エリアに眠る、ここにしかない「いいもの」を見つけ出す「ふるさとおこしプロジェクト」を展開し、特に優れたものを「ふるさとあつ晴れ認定」しているのですが、王子が岳もその一つ。ラ・マルに乗りだしてから地域のちょっとしたことにも興味が湧き、これまで普通列車で何気なく通過していた笹ヶ瀬川が昔話『桃太郎』で桃が流れてきたとされる川だということも初めて知りましたね。知れば知るほどそのストーリーを追いかけてくなる。そして、得た情報をお客さまにお伝えする楽しさも感じることができました。

小橋 「ラ・マル セとうち(宇野方面)」を皮切りに、現在は「ラ・マル しまなみ(尾道方面)」、「ラ・マル ことひら(琴平方面)」、「ラ・マル 備前長船(日生方面)」も運行。瀬戸大橋線は途中からJR四国の管轄となるため、運転士も車掌も児島駅で交代するのですが、「ラ・マル ことひら」に限っては車掌はアテンダント(案内人)としてそのまま車内に残ることができるんです。瀬戸大橋を走行中に目に留まる白い灯台が印象的な鍋島のことも全然知らなくて、丸亀市と坂出市にまたがる飯野山(別名・讃岐富士)も角度や時間帯によって見え方や雰囲気違って、まさに新しい発見の連続。「瀬戸大橋開通時は与島パーキングエリアもすごい混んでいたなあ、子どもの頃連れてきてもらったなあ」などと思い出に浸りながら、瀬戸内海周辺の魅力を体感する日々です。

小塚 こんなふうに他社の路線に乗り入れするのは珍しいんですよ。私も瀬戸大橋を走行中に見た瀬戸内海の美しさが忘れられない。お客さまとしてではなく、アテンダントの立場である景色に出会えたということに感慨深いものがありましたね。

カウンター席を設置。自転車をそのまま積み込めるサイクルスペース(4台分、要予約)もあります。沿線などの観光スポットを紹介する本も並び、ご当地のいいものを集めた車内販売カウンターでは地元特産品とコラボしたお土産や飲食物も楽しめます。

“瀬戸内のおもてなし”が詰まったアートな観光列車

小塚 ラ・マル・ド・ボアは岡山支社初の観光列車なんです。旅情を誘う斬新な外観はもちろん、景色を存分に堪能できる座席にもこだわり、普通列車とは比べられないくらい魅力が満載。特に見ていただきたいのは、車内に展示されている旅をイメージするアート作品で、実際に触って鑑賞できるものもあります。サービスカウンターでは「ふるさとあっすれ認定」の商品をはじめ、オリジナルグッズやお弁当、スイーツも販売していて、岡山県内のお客さまからも「こんな名産があったんだ」という声が聞かれます。瀬戸内の野山や海の景色を眺めながら、瀬戸内のいいものに触れられるひとときに「非日常が味わえる」と、リピーターの方も多いです。

小橋 かつて「リゾートサ alun・フェスタ」というジョイフルトレイン(団体専用列車)が中国地方を走っていて、魚のような顔をした車体前面の“口”がぱっと開き、メロディーが流れるんですね。そんなふうに記憶に残るといって、普通列車にはない驚きや感動を体験できるのが観光列車だと思うんです。だからこそ、ラ・マルでも思い出深い旅をご提供したくて、おすすめの撮影場所やポイントを紹介したアルバムを手作りするなど、乗務員ら一丸となっておもてなしメニューを考えました。お客さまが旅の思い出を自由につづれるノートには「やっぱりラ・マル最高!」「震災でつらいめに遭ったけど、ラ・マルに乗って楽しくなりました」といったメッセージもあり、うれしいですし、励まされますね。

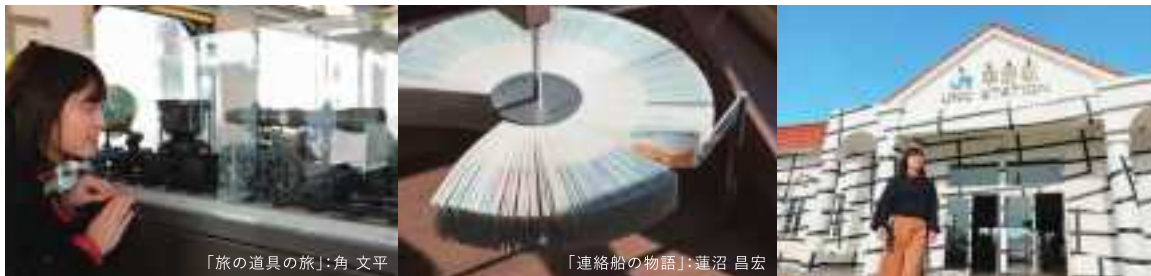


小塚 「JR宇野みなと線アートプロジェクト」として常山、八浜、備前田井、宇野の4駅はイタリアの芸術家エステル・ストッカーさんがデザインしてくださったアート駅になっていて、ラ・マルは八浜駅で7分間ほど停車するので、そういうところも見どころですね。私は今はどちらかと言えば裏方としてラ・マルを支えているのですが、岡山県外の方だけでなく、県内の方にも魅力が伝わるような企画ができればいいなと思っています。

小橋 お客さまはもちろん、私たち乗務員もラ・マルに乗ると笑顔になれるんです。地元の方にももっとラ・マルのことを知ってほしい。休日のちょっとした気分転換に乗っても楽しいですよ。



船乗りが時を告げるために鳴らす「八点鐘」を模したベルの音が出発の合図!洗練された車内はホテルやカフェのような落ち着いた雰囲気に。



「旅の道具の旅」・角 文平

「連絡船の物語」・連沼 昌宏

車内には現代アート作家の作品が展示されており、手回し式のアニメーション装置「キノーラ」を用いた「連絡船の物語」は自分でハンドルを回しながら楽しめます。「ラ・マル セとうち」の終着駅となる宇野駅では、エステル・ストッカーさんが手掛けた駅舎アートがお出迎え。真っ白な壁面に黒のライン、オレンジの屋根が青空に映え、旅のワクワク感がさらに高まります。

////////////////////// ラ・マル・ド・ボアで働く人々

ラ・マル・ド・ボア運転士



にしだ けいすけ
西田圭佑さん

旅先で弾けるお客さまの笑顔が活に

観光列車は乗ることそのものを目的にされたお客さまが多いので、操縦にも力が入ります。景色をじっくり楽しみたい方は窓向きのカウンター席、ご家族やお友達とワイワイしたい方は2人掛けのリクライニングシートがおすすめ。普通列車と全く異なる雰囲気や車内の装飾をぜひ体感してください。途中の八浜駅で停車時にはお客さまの記念撮影をお手伝いすることもあり、その笑顔を見ていると僕までうれしくなります。岡山市出身なので子どもの頃はよく浜川海岸で遊んだり、今も釣りに来たりと、瀬戸内海国立公園はとても身近な場所。お客さまにも親しんでもらえたらいいなと思います。



ラ・マル・ド・ボア販売スタッフ



くぼ ゆみ いしがみ ゆりえ
久保由美さん 池上友里栄さん

オリジナルグッズで知る瀬戸内の魅力

リピーターのお客さまも多いので顔を合わすたびに「今日はここに行ってきたけどすごい良かったよ」と会話が弾みます。私たちは2人とも岡山市出身ですが、岡山県外から来られたお客さまに逆に岡山の魅力を教えていただくことも。ラ・マルの乗務をきっかけに瀬戸内海国立公園エリアになじみができ、プライベートで足を運ぶ機会も増えました。車内販売では地元特産品とのコラボグッズが人気です。おしゃれなものが次々に登場するので、私たちも気に入ってあれこれと購入。いつの間にかラ・マルのファンになっていましたね(笑)。運行日が限られているので乗務できる日は朝から心がウキウキします。乗車された際はアルバ奏者の上松美香さんが手掛けたオリジナルBGMにも耳を傾けてみてくださいね。

ラ・マル・ド・ボアでのお楽しみ



岡山直売所ネットワーク
岡山ピーチサイダー

岡山県産清水白桃の完熟した桃を見極め、手作業で丁寧に搾った果汁と県内の養蜂家による希少な山桜のはちみつを使用した炭酸飲料です。



予約限定
商品

フレッシュタルトのお店STYLE
旅するせとうちスイーツ BOX

岡山発のフレッシュタルトのお店STYLEが瀬戸内の旬の果物を使用して作る、ラ・マル・ド・ボア車内でしか味わうことのできないぜいたくなミニタルト5個セットです。ラ・マル型のオリジナルBOXが旅の記念にもなる、せとうちの魅力が詰まった逸品です。

倉敷帆布(株)
倉敷帆布 ハンドバッグ(中)

ストライプ柄に織り上げた帆布で作ったミニサイズの船形トートバッグ。マチがあるので見た目以上にモノが入ります。



カモ井加工紙
mtマスキングテープセット

ラ・マル・ド・ボアのオリジナルmt2種類を含む5本セットをオリジナルBOXに入れました。



小塚さん
おすすめ



JR限定商品
ブリキのLa Malle de Bois

瀬戸内Story | vol.2

瀬戸内の観光コンテンツのポテンシャル

人生をより豊かなものにしてくれる



きょうや じゅん

京谷 潤さん

宇野港土地(株)常務取締役

—— 近年、瀬戸内海の島々が生み出す美しい景観を生かし、観光事業に力を入れている宇野港土地株式会社の京谷潤さん。
滞在中に楽しめる玉野を目指し、新たな魅力づくりに奔走する京谷さんの原動力に迫ります。

瀬戸内海そのもののぜいたくさ、魅力を広く発信するために

瀬戸内海国立公園の魅力は何と言っても瀬戸内海と多島美の景観。無風のときの瀬戸内海は波もいっさいなくて、湖みたいで。ヨットクルーズで海に出ていると、その“凪(なぎ)”を思い切り体感できます。また、「ベネッセハウス」のオープン以降、美術館やアートのスポットができ、現代アートの聖地として知られるようになった直島や2010年から3年ごとに開かれている「瀬戸内国際芸術祭」の舞台となる島だけでなく、漁

師料理が人気の真鍋島とか、樹齢1200年の大楠や展望台からの眺めが素晴らしい志々島とか、いろいろな島があるのも見どころ。食事や景色、アクティビティなど、それぞれの島にはまだ世の中に全然認知されていない魅力的です。きなものが多いので眠っていて、瀬戸内の観光ポテンシャルはとて大きいんです。瀬戸内海そのものがものすごくぜいたくなのに、岡山県内に住んでいてもこの辺りに来たことな

profile 1965年東京都生まれ。88年安田信託銀行(現みずほ信託銀行)に入社し、主に取引先企業の財務や不動産、人事戦略の提案、銀行グループ各社が持つ多様な機能をコーディネートしてソリューション提供を行うリレーションマネジメント業務に従事。2008年にみずほ銀行へ転籍。11年宇野港土地株式会社に入社し、現在は常務取締役。17年一般社団法人玉野コミュニティ・デザイン代表理事に就任。



UNOHOTEL

瀬戸内海に点在する島々へアクセスしやすい旅の玄関口、宇野港から徒歩3分の絶好の立地にあり、アットホームなカジュアルさと、非日常的なラグジュアリーさを併せ持つライフスタイルホテル。バルコニー付きの部屋からは、瀬戸内の美しい海景色を思う存分堪能できます。四季折々の瀬戸内の素材にこだわり、カジュアルで気取らずに食事が楽しめるレストランや、ホテルから徒歩1分の場所には天然温泉と和食が人気の「瀬戸内温泉 たまの湯」もあり、居心地良く滞在できます。

い方や、その良さをご存じない方がまだまだたくさんいらっしゃいます。僕はもともと岡山の出身ではなく、東京で生まれ育ち、銀行員として働いていました。縁あって玉野に移住し、仕事で海に出る機会が多くなり、瀬戸内の魅力により惹かれていきました。僕の仕事はここが好きじゃないとできないし、非日常を味わいながら仕事ができるってすごく幸せだなと思います。超サラリーマン生活が嫌だったとか面白くなかったとかではなく、その経験が今もすごく生きているし、当然ここでも会社として事業を成立させていかなければならないわけですが、島や人、そこにある景色だったり、そこにいる人たちとの会話だったり、そのすべてが一つ一つ新鮮で、そ

れに日々触れられることが僕の“肥やし”になるというか。この年齢になって今更ですがそう感じています。瀬戸内海国立公園というのは岡山だけ、香川、広島だけではなく、すごく大きくなりじゃないですか。複数の県にまたがっている観光コンテンツもいっぱいあります。僕は兵庫から岡山、広島、山口、四国を回るような瀬戸内海のクルーズツアーを他県のクルーズ事業者と一緒にやりたいんですよね。行政の連携も限界があるので、民間ベースでそういう広域なネットワークを構築し、つながりを持った紹介や見せ方ができれば瀬戸内の魅力をより大きく伝えられ、楽しみの幅も広がられると思っています。

瀬戸内海の島々への玄関口に、新たに誕生した観光拠点

宇野港周辺はかつて製塩業で栄え、宇野港土地はその塩田事業の土地管理会社として1919(大正8)年に創業しました。もともとは不動産賃貸業が中心で、僕がこの会社に来た頃、玉野市がちょうど「中心市街地活性化基本計画」を立てていて、宇野駅東側にある広大な遊休地を所有していた当社もそれを生かして活性化につなげたいという思いから、まちづくりや観光事業にも携わるようになりました。宇野港周辺に何があればにぎわうのか。行政とともにじっくり考え、まずは瀬戸内の多島美を一望できる「瀬戸内温泉 たまの湯」をオープン。地方の人口減少が進み、玉野市も毎年どんどん減少する中で、直島の取り組みや瀬戸芸も回を重ねて

いくにつれてインバウンド(訪日外国人客)を中心としたお客さまが増え、多くの人が宇野を訪れるように。でも、びっくりするほどみんな宇野を通過していくんです。宇野駅に到着すると、島行きのフェリーが見事にすぐ出航するもんだから。瀬戸内海の島旅に向かうための拠点だけでなく、お客さまが滞在し、市内を回遊する拠点を目指し、昨年7月には宇野駅前に直営宿泊施設「UNO HOTEL」も開業しました。ホテルはお客さまがとどまってくれる一要素ですが、近くにはまだ未活用の土地もあるので、多くの方がここに滞在し、経済効果が期待でき、地域の活性化につなげられるような仕組みを地元と協力しながらつくっていかなければなりません。



クルーズや無人島で瀬戸内を体感 非日常を楽しむ

玉野市が地域資源を活用した移住定住促進事業「たまの版生涯活躍のまち」の基本計画をつくり、観光でまちの活性化を図ろうと動きだすタイミングで当社も新しいことを手掛けたいと思い、2018年4月にスタートしたのが瀬戸内の島々を巡るヨットクルーズ事業です。そもそもヨットクルーズ事業は、瀬戸内の官民が連携して地域活性化を目指す「せとうちDMO」が欧米人のバカンスでヨットクルーズが習慣化していることに着目し、掲げられていた構想で、瀬戸内海がとても穏やかでヨットクルーズに適しているということでご提案いただきました。合同会社「瀬戸内ヨットチャーター」を設立し、インバウンドをメインターゲットに売り込み始めたものの、コロナ禍で国内へのプロモーションも行うように。ただ、動画作成やSNS発信、雑誌掲載、モニターツアーなどいろいろなアプローチを試みていますが、まだまだ認知度が低いのが現状です。ヨットの良さってやっぱり乗ってみたいと分からないと思うんです。手軽に楽しんでもいただけるランチクルーズやサンセットクルーズなどのプランも用意していますが、僕もそうだけど、日本の方はどうしても目的地ありき、分単位で各地を回る旅行スタイルを好みがちで。ただヨットに乗って、食べたり飲んだりしながらクルーズだけを満喫し

てほしい。ただゆっくりと過ごしてほしい。それが瀬戸内の魅力を思い切り感じていただける要素でもあるんです。また、同じ時期、倉敷市児島沖にある当社所有の無人島、通称「くじら島」にキャンプ場も開業しました。僕自身、20代の頃に仲間たちと訪れたことがあって、もちろん今みたいに整備されていなくて、まさに「超非日常」。それが瀬戸内の魅力を肌で感じるきっかけにもなり、結婚し、子どもが生まれてからも毎年夏には家族で遊びに来ているんですよ。1日1組、無人島を貸し切りできるという特別感はこの時代にマッチしているようで、家



瀬戸内ヨットチャーターの開放的な船上デッキ。背後には王子が岳が控えています。

爽やかな海風を感じながら瀬戸内海を独り占めしているような気分。



族連れや会社、学生グループ、ウェディングなどヨットよりも利用者層が幅広く、いろいろな用途で人気があります。ホテルにしてもヨットにしても来られた方にはその空間、その時間をとてもご満足いただけ、リピーターも多いのですが、チラシなどの写真や言葉だけではなかなか瀬戸内の素晴らしさを伝えられなくて。やっぱり実際に訪れ、体験することでしか分かってもらえないんですよ。地元をはじめ多くの方に瀬戸内の魅力や価値を自信を持って紹介したいし、ぜひ楽しんでほしいです。



多島美の瀬戸内海を巡る
ラグジュアリーヨットクルーズ



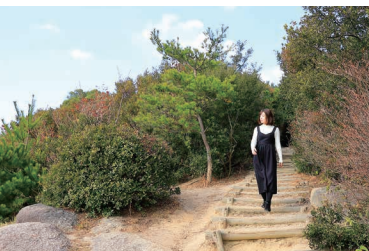
宿泊可能な船内のベッドルームはおしゃれなくつろぎの空間。



シェフ監修のイタリアンコースなど、こだわりの食事オプションも。

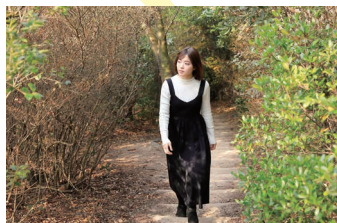
瀬戸内ヨットチャーターでは、傾きや揺れが少なく、快適なクルージングを楽しめるカタマランヨットを使用。船内には客室3部屋、キッチンやトイレ、洗面、シャワーも完備され、宿泊時は最大6名まで乗船できます。直島、豊島、犬島、小豆島、くじら島などの島々を巡るさまざまなプランがあり、ファミリーや友人グループとの乗船に最適です。大切な人との忘れられない思い出に。

王子が岳を あるく。



駐車場から王子が岳のシンボル「ニコニコ岩」を目指します。その道のりは徒歩で15分。途中には瀬戸内海の景色を眺められる休憩所があります。

森林浴を楽しみながら奥へ進みます。上りの階段に差し掛かれば、ニコニコ岩まであと少し！



ニコニコ岩

ニコニコ岩に到着！名前の通り、ニコニコと笑った顔にほっこり。近づくと思像以上の迫力に圧倒されます。すぐそばまで行くことができるので、人気の撮影スポットになっています。

岩場なので
気をつけて登ろう。



王子が岳には他に「ひつじ岩」や「おじさん岩」などユニークな名前の変った形の岩がたくさんあるのでぜひ探してみてください。

ニコニコ岩の前には多数の岩があり、そこからの景色は圧巻の一言。少し勇気が要りますが、瀬戸内海的美しさを全身で体感してください。

王子が岳レストハウス

観月堂

王子が岳パークセンター

belk

おじさん岩

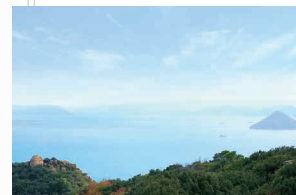
休憩所

ニコニコ岩

歩きやすい遊歩道
だから安心。

belk

「王子が岳パークセンター」内にあるカフェ。一杯ずつ丁寧に入れられたコーヒーを飲み、静かで雄大な景色を見ながら、ぜいたくな時間を過ごせます。チーズテリーヌも人気です。



王子が岳パークセンターの屋上からはニコニコ岩を見ることができます。

こだわりのハンドドリップコーヒー。



どの席からも絶景が広がります。

